

常務理事会

(第55事業年度・第12回

2021年2月18日常務理事会)

主な議事内容は次のとおりです。

I 審議事項

1. 業務本部審理通達「監査報告書の作成及びEDINETによる提出並びにXBRLタグ付けへの関与について」に関する件

①監査報告書の記載誤りの防止及び
②EDINETで提出される監査報告書のXBRLタグ付け範囲の拡大について、会員へ注意喚起を図るため、業務本部2021年審理通達第1号「監査報告書の作成及びEDINETによる提出並びにXBRLタグ付けへの関与について」を发出する旨提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

2. 業種別委員会からの答申『企業会計基準適用指針公開草案第70号（企業会計基準適用指針第30号の改正案）「収益認識に関する会計基準の適用指針（案）」に対する意見』に関する件

企業会計基準委員会から2020年12月25日に公表された企業会計基準適用指針公開草案第70号（企業会計基準適用指針第30号の改正案）「収益認識に関する会計基準の適用指針（案）」に対する協会意見を取りまとめた旨提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

3. 会計制度委員会からの答申『IASB公開草案「セール・アンド・リースバックにおけるリース負債（IFRS第16号の修正案）」に対する意見』に関する件

国際会計基準審議会（IASB）から2020年11月27日に公表された公開草案「セール・アンド・リースバックにおけるリース負債（IFRS第16号の修正案）」

に対する協会意見を取りまとめた旨提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

このほかの主な審議事項は次のとおりです。

○監査・保証実務委員会からの答申『監査・保証実務委員会研究報告「建設業及び受注制作のソフトウェア業における収益の認識に関する監査上の留意事項』」に関する件

○公会計委員会からの答申『IFAC-国際公会計基準審議会（IPSASB）公開草案第74号「IPSAS第5号「借入コスト」の改訂（強制力のないガイダンス）」に対するコメント』に関する件

○協会出版局による「監査実務指針集五訂版」の出版に関する件

理事会

(第55事業年度・第12回

2021年2月19日理事会)

主な議事内容は次のとおりです。

I 会長報告

手塚会長から、ステークホルダーコミュニケーション、重要な会議への出席、「デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律案」の閣議決定・国会提出、日本監査役協会との共同による会長声明「2021年3月期決算への対応について」の公表、企業会計基準委員会「会計上の見積りを行う上での新型コロナウイルス感染症の影響の考え方」の更新、新春全国研修会「持続可能な公認会計士制度のために」の開催、2020年公認会計士試験

の結果、会務についての報告動画及び資料の会員マイページへの掲載について、会則第165条に基づく報告があり協議を行った。

II 審議事項

1. CPE担当常務理事からの意見具申「継続的専門研修制度における履修結果の申告期限の延長」に関する件

新型コロナウイルスは、現時点でも予断を許さない状況にあるため、継続的専門研修制度の履修結果の申告期限を2020年度に限り、4月15日から5月15日に延長する旨提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

III 報告事項

1. IFAC-国際監査・保証基準審議会（IAASB）会議報告に関する件

2020年12月7日から11日にかけて開催されたIFAC-国際監査・保証基準審議会（IAASB）ウェブ会議について報告があった。

2. IFRS財団-IFRS諮問会議（IFRS AC）会議報告に関する件

2020年11月3日及び4日に開催されたIFRS財団-IFRS諮問会議（IFRS AC）ウェブ会議について報告があった。

3. 自主規制・業務本部審理ニュース [No. 4] 「独立行政法人福祉医療機構からの借入金の残高確認について」の様式の変更等の周知に関する件

独立行政法人福祉医療機構からの借入金に関する残高確認書の様式及び留意点の変更について、会員へ周知する旨報告があった。

このほかの主な審議・報告事項は次のとおりです。

○本部予算執行状況に関する件

○企業会計審議会監査部会の会議報告
に関する件

以 上

(総務本部長 中野浩介)